

(様式1)

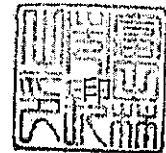
富教総第275号

令和3年9月9日

文部科学大臣 殿

大阪府富田林市長

吉村 善美



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

2. 計画期間

令和元年度～令和2年度（2年間）

（担当）

富田林市教育委員会

教育総務部 教育総務課

住所：大阪府富田林市常盤町1番1号

電話：0721-25-1000

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

事業完了後(令和2年11月)

(2) 評価の方法

事業完了後、教育委員会事務局において、施設整備計画に定める目標の達成状況等について事後評価を実施した。
事後評価結果については、本市のホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

校舎・屋内運動場の建物本体の構造耐震化は、平成26年度に完了した。
学校施設は、地域住民の避難所としての機能も担うことから、防災機能の強化を図るため、令和元年度の国の一般会計当初予算(強靱)を活用し整備を予定していた東条小学校、寺池台小学校、小金台小学校、向陽台小学校、第一中学校、第二中学校、葛城中学校の屋内運動場非構造部材の耐震化対策について、関係機関等との調整により、施工時期を見直す必要が生じ、令和2年度に実施した。なお、第一中学校については、市の財源で令和2年度に実施した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学校トイレを明るく清潔で快適な環境とするため、令和元年度の国の一般会計当初予算(強靱)を活用し整備を予定していた新堂小学校、喜志小学校、第二中学校のトイレ整備について、関係機関等との調整により、事業をとりやめ再検討する事となった。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
新堂小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R			関係機関との調整により再検討	
喜志小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R			関係機関との調整により再検討	
東条小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.9.11	R2.9.11		
寺池台小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.9.28	R2.9.28		
小金台小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.9.11	R2.9.11		
向陽台小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.9.28	R2.9.28		
第一中学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.10.12		補助要件を満たさなため、令和2年度に単費で実施	
第二中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R			関係機関との調整により再検討	
第二中学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.10.12	R2.10.12		
葛城中学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	R2.6.23～R2.10.12	R2.10.12		